



交流拠点都市  
美祢市  
MINE CITY

# みね 議会だより

第46号 令和5年(2023年)3月1日発行



雪を走るキハ120形

## 主な内容

- 審議内容報告 ..... 2～4
- 一般質問と答弁 ..... 5～15
- 3月定例会の日程・編集後記 ..... 16

## 令和4年第4回(11月)美祢市議会臨時会

会期11月4日(1日間)

第4回臨時会は11月4日に開会し、一般会計補正予算等、議案2件について審議しました。議案の主な内容については、以下をご覧ください。

### ○令和4年度美祢市一般会計補正予算(第7号) 補正予算総額 2億9,323万5千円

9月の台風接近に伴う避難所開設や災害復旧に係る経費、住民税非課税世帯等への臨時特別給付金事業(令和5年1月末で終了)に係る経費など緊急に必要な経費の追加と地方債の補正を行うものです。

#### 【補正予算の主な内容】

#### 住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業 (1億7,350万円)

電力・ガス・食料品等の価格高騰に対する緊急支援。(令和5年1月末で終了)

### ○美祢市衛生センター基幹的設備改良工事請負契約の締結について

設備や機器の老朽化に対応するため令和4年度から3か年の継続事業として基幹的設備改良工事を行うもの。入札の結果、株式会社西原環境九州支店と21億6,260万円で契約を締結する。



美祢市衛生センター

## 令和4年第4回(12月)美祢市議会定例会

会期11月29日～12月19日(21日間)

第4回定例会は11月29日に開会し、補正予算や条例改正、指定管理者の指定など議案31件について審議しました。議案の主な内容については、以下をご覧ください。

### ○令和4年度美祢市一般会計補正予算(第9号) 補正予算総額 2億723万円

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、原油価格や物価高騰の影響を受ける事業者や子育て世帯への支援、学校給食費高騰に対する補助、電気料金高騰に伴い学校・公用・公共施設等において不足の見込まれる経費の補填を行う。

#### 【補正予算の主な内容】

#### すくすくみね子育て応援事業 (5,276万6千円)

市内18歳以下の子育て世帯に1人2万円を支援するもの。

#### 中小事業者省エネ機器導入補助金 (2,500万円)

市内中小事業者に対する省エネ機器導入を支援。(令和5年2月17日終了)

## 市民会館管理運営事業 (1,800万円)

市民会館のトイレを改修するための設計委託料を計上したもの。本設計業務については、美祢市民会館トイレ改修設計業務として令和4年度から5年度までの債務負担行為を設定。

○議案第92号 美祢市新本庁舎建築工事の請負契約の一部を変更することについて

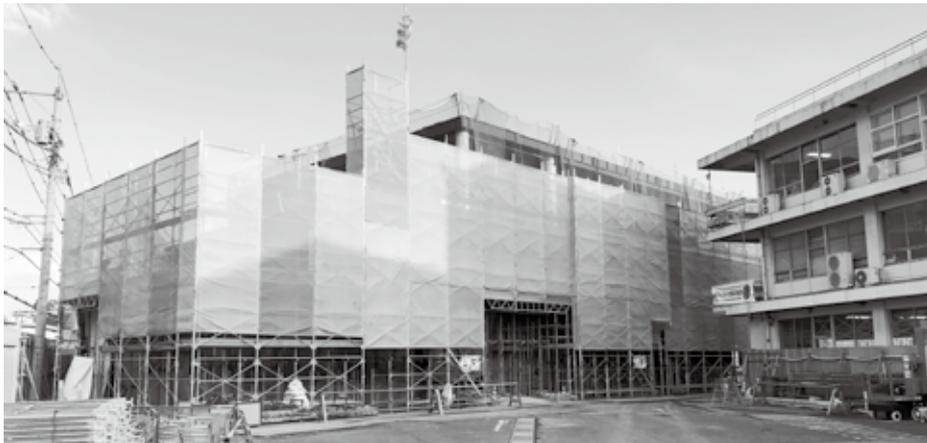
○議案第93号 美祢市新本庁舎電気設備工事の請負契約の一部を変更することについて

○議案第94号 美祢市新本庁舎機械設備工事の請負契約の一部を変更することについて

この3議案については新庁舎等建設特別委員会でも審査中であり説明等に疑義が残ったため、継続審査になりました。(令和5年1月19日美祢市議会臨時会において可決)

○美祢市第一別館改修工事の請負契約の締結について

新本庁舎建設に合わせ、継続使用していく第一別館の大規模改修工事を行うもの。入札の結果、高山・西田産業特定建設工事共同企業体と3億635万円で契約を締結する。



建設中の新本庁舎

## 令和5年第1回(1月)美祢市議会臨時会

会期1月19日(1日間)

第1回臨時会は1月19日に開会し、一般会計補正予算1件について審議しました。議案の主な内容については、以下をご覧ください。

○令和4年度美祢市一般会計補正予算(第10号)

補正予算総額 8,418万円

国から示された「伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金の一体的実施事業」に基づき、すべての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう相談支援の充実を図るとともに、経済的支援を一体として実施するための経費。(妊娠・出産時、1人あたり各5万円給付)

**政務活動費に関する手引きの策定及び政務活動費の増額の申入れを行いました。**

議員活動の活性化と充実化を推進していくため、また政務活動費の透明性の確保を図るため、政務活動費に関する手引きを策定しました。

また、手引きの策定により、今後は政務活動費の幅広い活用が展開されることから、市長に対して交付額見直しの検討について申入れを行いました。(現在年間5万4千円、県内平均22万円)

**美祢市議会議員定数について**

議長から議会運営委員会に対して議員定数に関しての諮問が行われ、同規模人口の自治体の状況を参考にしながら、各党派や政党の方向性を確認し、意見交換を行った結果、類似団体と比較しても本市議会の議員定数は適正であり、また本市の人口密度や面積を踏まえ、市民の多種多様な意見や要望を施策に反映させるためにも、現状維持が適当であるとの結論に至りました。

については、次回執行される美祢市議会議員一般選挙における議員定数は現行の16人になりました。

## ■第4回(11月)臨時会議決結果

(●全会一致で可決)

### 令和4年度補正予算(1件)

- 美祢市一般会計補正予算(第7号)

### その他(1件)

- 美祢市衛生センター基幹的設備改良工事請負契約の締結について

## ■第4回(12月)定例会議決結果

(●全会一致で可決)

### 条例(6件)

- 美祢市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について
- 地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
- 美祢市職員の定年等に関する条例の一部改正について
- 美祢市職員の退職手当に関する条例の一部改正について
- 美祢市職員の高齢者部分休業に関する条例の制定について
- 美祢市営住宅条例等の一部改正について

### 令和4年度補正予算(7件)

- 一般会計補正予算(第8号)
- 一般会計補正予算(第9号)
- 国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)
- 国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)
- 介護保険事業特別会計補正予算(第2号)
- 後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)
- 水道事業会計補正予算(第1号)

### その他(15件)

- 新市基本計画の一部変更について

- 美祢市有線テレビ放送施設の指定管理者の指定について
- 美祢市地域活動支援センターの指定管理者の指定について
- 美祢市農産物加工施設の指定管理者の指定について
- 美祢市直売所みとうの指定管理者の指定について
- 美祢市美東桂岩ふれあいセンターの指定管理者の指定について
- 美祢市秋芳名水特産品直売所及び美祢市秋芳名水ふれあい広場の指定管理者の指定について
- 美祢市勤労福祉会館及び美祢勤労者総合福祉センターの指定管理者の指定について
- 美祢市道の駅おふくの指定管理者の指定について
- 美祢市農林資源活用施設の指定管理者の指定期間の延長について
- 市道路線の廃止について
- 市道路線の認定について
- 市道路線の変更について
- 二級河川の指定の変更に係る意見について
- 美祢市第一別館改修工事の請負契約の締結について

## ■第1回(1月)臨時会議決結果

(●全会一致で可決)

### 令和4年度補正予算(1件)

- 一般会計補正予算(第10号)

※継続審査について

第4回(12月)定例会において上程された下記3議案については改めて審査を要すると判断し、継続審査となりました。1月11日に総務企業委員会での審査が終了したことに伴い、第1回(1月)臨時会において審議した結果、全ての議案を可決しました。

- 美祢市新本庁舎建築工事の請負契約の一部を変更することについて
- 美祢市新本庁舎電気設備工事の請負契約の一部を変更することについて
- 美祢市新本庁舎機械設備工事の請負契約の一部を変更することについて



(新政会)  
たかぎ のりお  
高木 法生 議員

## 1 学校図書館の整備状況について

**問** 小中学校の図書標準に対する達成率についてお尋ねします。

**答** 学校図書館図書標準に対する達成率は、令和4年11月現在、小学校11校で130%、中学校6校で70.2%となっており、毎年、各学校において新しい図書を購入し、古い本を処分して図書の更新を行っています。また、各学校の図書の収蔵スペースも合わせて図書の更新を行っているため、蔵書冊数としては増加していない状況です。

併せて、本年7月1日から美祢図書館では、電子図書が開設され、児童生徒も1人1台貸与しているタブレット端末で電子図書を読むことができ、同時に何冊でも借りられる状況となっています。電子書籍は、児童生徒側に一定のニーズがあることから、子ども達の読書環境の充実や魅力的な学校図書館づくりに努めてまいります。

**問** 学校図書館の計画的な整備・充実についてお尋ねします。

**答** 平成26年に学校図書館法が改正され、学校には司書教諭ほか、学校司書を置くよう努めなくてはならないとされ、市では現在、学校司書の役割を担う学校図書館担当職員を、市の会計年度任用職員として5名任用し、小中学校17校すべてに訪問し、学校図書館の環境整備や図書管理などの運営支援をしています。また、令和4年度からは、小学校で2紙、中学校で3紙を目安に、複数紙の新聞を配備することとしました。

今後も、学校図書館が読書センター、学習センター、情報センターとしての機能を充分果たせるよう努めます。

## 2 小中学校のトイレの洋式化について

**問** トイレ改修の実施状況及び今後の改修計画についてお尋ねします。

**答** 令和2年11月時点における小中学校のトイレの洋式化率は34.7%で、和式トイレの割合が高い状況となっています。洋式化への取組として、令和2年度及び令和3年度に、普通教室等の各階トイレで男女1基ずつは洋式トイレになるよう改修を行った結果、10.9%上昇の43.9%になりました。

中長期的な整備については、小中学校の長寿命化や適正規模・適正配置等を考慮しながら進めてまいります。

## 3 学校給食の食材費高騰による対応について

**問** 食材費の高騰に対する対応についてお尋ねします。

**答** 給食費の保護者負担を回避するため、今後の食材費の前年同月比での上昇率を7.0%と見込み、各給食会計への補助金として47万7,000円の補正を行いました。今後も消費者物価指数の動向を注視し、給食の栄養価、量、おいしさを落とすことがないよう適切に対応してまいります。

## 4 保健行政について

**問** 新型コロナウイルス感染症及び季節性インフルエンザへの対応についてお尋ねします。

**答** 本市の予防接種体制について、インフルエンザ予防接種におけるワクチン供給量は過去最大、かつ、比較的早期の供給が国から示されており、また、新型コロナウイルスワクチン接種については、生後6カ月以上の全ての市民への接種体制を維持しています。

本市としては、市民の安全・安心な暮らしを確保するため、手指消毒、こまめな手洗いなど十分な換気等の基本的感染予防対策の啓発を図り、重症化リスクの高い高齢者、基礎疾患のある方、妊娠中の方等を守ることに重点を置いた、感染拡大防止策及びワクチン接種の啓発を推進します。



(みらい)

藤井 敏通 議員

1

## 市立病院のパワハラ処分のその後について

問

職場の雰囲気に変化は現れていますか。

答

以前に比べて随分と職場が明るくなったと感じております。今回のハラスメント発生の大きな原因として意見が言いにくい職場風土があると認識しており、恐れなく発言でき安心して働くことができるよう各部署の責任者が集まり、職種間での円滑な意思疎通ができる運営方法に見直すなど職場環境の改善に鋭意努めております。

問

チーム医療の推進は進んでいますか。

答

チーム医療とは、医療に従事する多種多様な医療スタッフがそれぞれの高い専門性を前提に目的と情報を共有し業務分担しつつ、お互いに連携補完し合い患者の状況に的確に対応した医療を提供することであり、市立病院においては、本年4月に2名の若い総合診療医が赴任したことを契機に職種を超えた意見交換が積極的になされ職員のモチベーションの向上につながっております。

2

## マイナンバーカードの保険証としての利用について

問

2つの公立病院においてマイナンバーカードが保険証として利用できるようになりましたか。マイナンバーカードを使えばどのようなメリットがありますか。

答

読み取り装置(カードリーダー)の設置が遅れておりましたが、市立病院では11月1日から、美東病院では10月24日から運用を開始したところです。今でも自分の各種検

診結果の情報をマイナポータルで閲覧できますが、令和6年以降は、電子カルテ情報を閲覧できる予定です。

現在、厚労省においてマイナンバーカードの様々な有効利用が検討されております。もし電子カルテの情報の統一化がなされれば、医療機関同士の情報共有化が推進され、平時のみならず大規模災害時においてもかかりつけ医療機関が被災しても別の医療機関が患者情報を確認することができます。これは、画期的な意味を持つと考えております。厚労省のデータヘルス改革推進本部においては、令和7年度を目標最終年度として順次作業が進められておるところです。

3

## 市民病院の経営改善策について

問

収益改善は、改革プランどおり進捗していますか。

答

令和3年度、市立病院では単年度の資金収支が約1億3,900万円のマイナスとなっております。一方、美東病院では、単年度の資金収支が1億5,200万円のプラスでした。コロナ対策のための空床補償が美東病院は大きかったからです。

最も懸念していることは、市外の病院に入院されている患者が、安定期になってもそのまま市外の病院に入院されたままで2つの公立病院に戻って来られるのに戻ってこられず入院患者数が落ち込んだままであることです。需要を増やし適正な病床数を確保することで経営改善策につなげていきたいと考えております。



美東病院受付



(純政会)

あきえだ ひでとし  
秋枝 秀稔 議員

1

## 美祢市農業崩壊のXデーの回避と農業振興策について

**問** 美祢市の人口減と農地の荒廃はほぼ同様な進み方をしていると思いますが、市長の見解をお聞きしたいと思います。

**答** 5年ごとに調査をしています農林業センサスによりますと、この5年間で急速に農業者の減少が進んでいます。農業従事者の減少と人口減少者数は相関関係があると捉えています。

**問** 農業の振興にはハード事業による生産基盤、新たな圃場整備事業が必要になってくるのではないのでしょうか。美祢市には現在基金が61億円あります。これを農業の基盤を整備するために投入したらいかがでしょうか。

**答** 基盤整備は10haで3億円かかります。単市で支給するとなると、基金が底をつくという実情があります。また、基金の処分、取り消しは法律によって当該目的のためでなければ処分することができないとされている基金もあります。使える基金としては財政調整基金がありますが、今後、原油価格・物価高騰などを背景とした経費の増加が見込まれます。基金を活用したいのは山々ですが、現状では難しいのが実情です。

2

## 美祢市における人材不足の課題と解決方法について

**問** 自然災害や緊急を要する工事などは、建設業に従事されている皆様の努力によって解決され、地域インフラは守られています。しかし、建設業においては人手不足・人材不足という現状があり、この状況の改善、解消の施策について伺います。

**答** 本市としましては人材確保の取組として、美祢就職相談室を設置しており、ハローワーク宇部をはじめ、関係機関と密接に連携し、就労に向けた相談業務や就職面接会、人材育成講座の開催などきめ細やかな就労支援を行なっています。

さらに令和3年度からは55歳以上の年齢者の就労支援に特化した相談窓口を設けるなど就労希望者の掘り起こしや就労に向けた支援にも力を入れています。

**問** 公共工事の2024年問題についてお尋ねします。

**答** これは平成30年7月6日公布の働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律により、平成31年4月労働基準法が改正され、時間外労働に月45時間、年365時間の罰則付上限規制が適用されました。建設事業などについては5年間の猶予が設けられ、令和6年4月1日からの施行とされています。

本市においては、山口地域発注者協議会での協議検討の結果や、近隣市町などの動向に注視しつつ、令和5年度中に週休2日工事の試行などを行い、本格導入に向けての検討を進めてまいりたいと考えています。



土地利用向上のため作付された麦



(日本共産党)  
三好 睦子 議員

## 1 路線バス乗車の1回につき運賃200円の実現について

**問** 萩市や山口市は、70歳以上の方は出発、到着が、市内ならどこまで行っても100円です。美祢市もアンモナイト号と同じ定額200円にできないかお尋ねします。

**答** 高齢者の通院や買物などの外出を支援するため、運賃割引制度の導入について、調査、検討してまいりたいと考えています。

## 2 命を大切にせる性教育の必要性について

**問** 日本の性教育の遅れ、学校での性教育の不十分さが指摘されています。

科学的な知識や人権意識を身につけられないまま、ゆがんだ情報に触れれば、予期せぬ妊娠に直面したり、性暴力、性犯罪の被害者、加害者になってしまう危険性も高まります。互いに性を尊重する人間関係を築くためにも、科学的な包括的性教育が必要です。性教育の取組についてお尋ねします。

**答** 学校における性教育は、学習指導要領に基づいて、児童生徒が性に関して正しく理解し適切な行動が取れることを目的、保健体育科、道徳や特別活動などの教科などによる授業を中心に、発達段階に応じて学校教育活動全体を通して指導することとなっています。学習指導要領に基づいて、児童生徒の発達段階に応じた指導計画を作成し、小学校低学年から指導しています。

**問** 学習指導要領には、避妊の経過は取り扱わないものとする、という歯止め規定がありますが、各学校で、その必要性があると判断すれば指導ができるとあります。

美祢市の状況とお考えについてお尋ねします。

**答** 公立の小中学校の事業は、文部科学省が定めている学習指導要領に基づいて行われており、本市の性教育についても、各教科や領域の内容を学習指導要領に即して指導しております。人の誕生や生殖の仕組みの学習については、小学校5年理科では、人の受精に至る過程は取り扱わない。中学校1年保健体育科では、妊娠の経過は取り扱わないと学習指導要領に記載されており、性交については、本市の小中学校でも積極的に指導しておりません。

DVや性暴力被害をなくすために、国の関係府省会議において、性犯罪、性暴力対策の強化の方針が決定され、さらに、内閣府と文科省が、幼児期から一般成人までの各成長に応じた命の安全教育の教材や動画指導の手引を作成しています。

今後も、計画的で包括的な充実した性教育となるよう、文部科学省等作成の命の安全教育の教材を活用した指導内容を、性教育指導計画に位置づけるなどし、発達段階を踏まえた適切な指導をしてまいります。

命を大切にせる考え方や自分や相手を尊重する態度を身につけさせたいと考えております。

**問** 産婦人科医と連携して、正しい知識を教える取組をするべきと思いますが、指導体制についてお尋ねいたします。

**答** 産婦人科医などの専門家と連携した性教育を実施していませんが、より充実した学習内容にするために、必要に応じて産婦人科医等と連携した指導や、教職員の指導力向上のための研修についても検討してまいりたいと考えています。



バス停



(無所属)

おかむら  
岡村たかし  
隆 議員

1

## 将来の美祢市とまちづくりについて

**問** 美祢駅周辺の土地利用と整備計画の進捗状況についてお尋ねします。

**答** 現在、仮称中心市街地地区整備構想案を作成しており、平行して、市街地環境の更なる向上を図るため、公共交通環境の整備や、都市計画道路の見直しなど検討しており、令和5年度において、市民の皆様にお示しできればと考えております。

**問** 高等学校存続に向けた市の取組について、令和4年10月山口県教育委員会より、県立高校再編整備計画前期実施計画(素案)が示されました。美祢青嶺高校は対象になっておりませんが、今後の存続に向けた取組についてお尋ねします。

**答** 高校再編につきましては、直接市政の権限が及ぶ範囲ではありませんが、今後再編統合の対象校とならないために、①著しい出生数の減少に対する少子化対策、②通学支援策として、通勤・通学おすすめ線の新路線の導入、③中学生が進路選択の際、最も重要な要素である高校の魅力づくりを山口県教育委員会、学校と本市が連携して取り組むなどの対策を講じてまいります。

2

## 市におけるインボイス制度への対応について

**問** 市と取引のある事業者(課税事業者・免税事業者)への影響についてお尋ねします。

**答** 市では、各事業者が消費税の課税事業者か免税事業者かを把握できない状況にあります。市と課税取引のある事業者については、インボイス制度導入後、市がインボイス制

度に対応しない場合、仕入税額控除を受けることができなくなる、消費税の負担が生じることになります。

事業者の消費税の負担を防ぐ観点から、市では一般会計をはじめ、各会計ごとに、課税取引の有無を精査しており、当該制度の対応が必要となる会計については、令和5年10月1日の制度開始日に、インボイス発行できるよう、令和5年の3月31日までに、税務署長へ適格請求書発行事業者の登録申請を行う予定としております。

3

## コロナ禍における福祉サービス継続への対応策について

**問** コロナ禍においてクラスター発生で、福祉サービス施設の利用が困難となった際、ご家族の対応の難しい方や独居の方においては、担当の介護支援専門員や各施設が協力し影響を最大限に抑えている状況です。今後複数の事業所でクラスターにより同時に受け入れ停止が発生した場合の対応についてお尋ねします。

**答** 現在のところ、クラスターが複数の事業所で同時に発生したという事例はございませんが、今後、同時発生に伴う利用者の受入停止も起こりうると想定しておかなければならないと考えております。地域包括支援センターを中心として、美祢市地域包括支援センター運営協議会を設置し、施設連携、在宅連携及び支援を行うとともに、相談体制の役割を担っておりますので、必要に応じて市地域包括支援センターにご相談をいただき、対応したいと考えております。また市の施設である養護老人ホーム共楽荘、グリーンヒル美祢など、状況を踏まえ適切に対応してまいります。



美祢駅前の風景



(公明党)

おかやま  
岡山たかし  
隆 議員

## 1 乳幼児健診における1歳児健康診査の導入に関して

**問** 美祿市では1ヶ月児、3ヶ月児、7ヶ月児健診などに取り組みされており、法定健診の1歳児半、3歳児健診も実施されています。残念ながら規定のない1歳児健診は実施されていないのが現状です。即ち、生後7ヶ月から1歳半までの乳幼児の重要な発育期間の11ヶ月間は、全く健康診察がない空白期間となっています。

法定健診の規定がない1歳児健康診査の導入及び健診料の無償化について、お伺いします。

**答** 母子保健法第12条に規定されています健康診査として、1歳半と3歳児を対象とした健康診査を実施し、同法第13条に規定されている健康診査として1ヶ月児、3ヶ月児及び7ヶ月児の健康診査を実施しています。本市独自の取組として、令和元年度から2歳6ヶ月児を対象に、歯科健康診査を実施しています。小児外来診療料金が一人当たり5,990円、予算規模は診療単価に対象者を乗じた約48万程度です。1歳児健康診査の導入につきましては、小児科医師等に相談し、導入の可否について判断したいと考えています。

## 2 見過ごされやすい児童公園等、経年劣化による人的被害の防止対策に関して

**問** 本市には都市公園などが各地域に設置されており、皆さんの健康増進や地域の交流の場としての役割を果たしています。しかし、50年以上経過した児童公園(都市公園)に設置している遊具の不具合やトイレ天井部のモルタルの剥がれが散見されます。腐食している和式トイレは掃除してもきれいにならず、元気のない都市公園になっています。地域の方が集える児童公園等

のリニューアル化について、お伺いします。

**答** 市内の都市公園は街区公園、近隣の住民を対象とした近隣公園、運動公園など9ヶ所ありますが、30年以上経過した公園は約55%に達成しています。公園施設の老朽化が進む中、既設公園の維持や質の向上に取り組み、公園機能の保全や施設の更新の可否を検討し、機能保全及び安全性の維持に努めています。公園は多世代の市民の方が利用し、地域の核として重要な施設であり、地域ニーズや利用状況を踏まえながら、公園のリニューアルを検討してまいります。

## 3 公共施設トイレにおけるサンタリーボックス(汚物入れ)等の設置に関して

**問** 高齢者人口の増加や前立腺がんなどの病気などで、尿漏れパットを日常的に使用する人が増えています。市役所など個室トイレの扉やサンタリーボックスの蓋には尿漏れパット等はこちらにお捨てくださいと書かれた注意書きを貼り、利用者に趣旨が分かるようにしています。本庁舎、総合支所、観光センターにおけるサンタリーボックス等の設置について、お伺いします。

**答** 市役所本庁舎、総合支所、観光交流センターの全ての女性トイレには、サンタリーボックスを設置しています。しかし、男性トイレの個室については、本庁舎及び一部の公民館を除き、設置していない状況です。来年度開所する予定の市役所本庁舎はもちろん、既存の各施設の男性トイレ個室にも標準的に設置できるよう進めてまいります。



公園トイレ



(無所属)

いし い かず ゆき  
石井 和幸 議員

## 1 JR美祿線の利用促進について

**問** 本市としてJR美祿線の利用促進の現状についてお伺いします。

**答** JR美祿線利用促進協議会では、美祿線に乗車された際の運賃を補助する制度を継続的に実施しています。最近は、自転車を公共交通機関に乗せて移動する、いわゆる輪行という旅のスタイルで美祿線を利用される方もいらっしゃいます。

本市は、秋吉台や秋芳洞など、全国有数の観光資源を有していますので、美祿線と自転車との組合せによる新しい旅の形を、山陽小野田市、長門市と連携しつつ、市内外に広く提案し、美祿線の新たな利用者を掘り起こしてまいりたいと考えています。

**問** 美祿駅の状況把握や環境維持への取組についてお伺いします。

**答** 本市が美祿駅舎内に情報発信施設として設置していますMineにぎわいステーションの一部スペースを本市のふるさと美祿応援寄附金返礼品等管理業務委託事業者の事務所として貸し出すこととし、現在、当該事業者が、駐在される方を募集されているところです。今後、採用者が決まれば、Mineにぎわいステーションの有人化が図れることから、美祿駅利用者の見守りや対応等に可能な限り御協力いただくこととしております。このほか、撤去された駅構内のごみ箱の再設置や沿線住民との協働による線路沿いの草刈りについては、利用者目線に立った美祿線の重要な環境整備の一環であり、これにつきましては、引き続き、JR西日本に対し、実現に向けて粘り強く要望を行ってまいりたいと考えています。

## 2 防災アプリの利活用について

**問** 市民からの投稿機能の活用実績と対処についてお伺いします。

**答** 道路及び河川に関するものが9件、電柱の異常に関するものが4件、建物に関するものが2件、公衆トイレに関するものが2件、農地に関するもの、または、ごみの不法投棄に関する通報がそれぞれ1件ずつとなっています。電柱に関する投稿については、木柱が傾いているといった内容の投稿でしたが、旧秋芳有線放送の電柱については、市デジタル推進課により撤去し、それ以外の電柱については、市道や民家に危険が及んでいる可能性もあるため、現地を確認した後に、電柱の管理者である事業者に対応を依頼しました。建物損壊に関する投稿については、1件は倒壊が進んでいる家屋であったため、危険防止及び通行者に注意を促す目的で、パイロンを設置するとともに、道路管理者へ状況を報告しました。

また、強風により、市の管理施設のガラスが損壊したという投稿、及び公衆トイレの故障に関する投稿についても、修繕を完了、農地の地盤崩落に関するものについては、大雨災害によるもので、現在、農林課が復旧に向けて鋭意対応しているところです。最後に、ごみの不法投棄に関する投稿については、生活環境課により、現地を確認後、既に改修が完了しています。



Mine にぎわいステーション



(無所属)  
な の とも か ず  
**猶野 智和** 議員

## 1 秋芳総合支所周辺のまちづくりについて

**問** 6月議会において市長は秋芳総合支所周辺の整備計画を作成中と答弁されていますが、その進捗状況をお尋ねします。

**答** 美祢駅周辺のまちづくりと同様に、各総合支所周辺のまちづくりについても、並行して土地利用や必要な施設、整備の検討を行っているところです。市民ワークショップや中高生アンケート調査の結果を踏まえ、買物や通院対策などの地域が抱える課題の解決と、市街地環境のさらなる向上を図るため、秋芳総合支所周辺地区整備構想(仮称)を作成しているところです。秋芳総合支所周辺の土地利用と整備計画の全体像については、来年3月に議会にお示しし、令和5年度において市民の皆様にもお示しできるものと考えています。

## 2 美祢市における地域DMOへの登録と活用について

**問** 美祢市観光協会が令和4年10月28日に地域DMOとして、官公庁に登録されましたが、このことについてお尋ねします。

**答** DMOとは、Destination Management Organizationの略で、地域の稼ぐ力を引き出すとともに、地域への誇りと愛着を醸成する地域経営の視点に立った観光地域づくりの司令塔として、多様な関係者と協働しながら、明確なコンセプトに基づく観光地域づくりを実現させるための戦略を策定し、戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人のことです。登録の区分として、地方ブロックレベルの区域をエリアとする広域連携DMO、複数の地方公共団体にまたがる区域をエリアとする地域連携

DMO、そして、単独市町村の区域をエリアとする地域DMOの三つに区分されています。

**問** 今後の活用についてお尋ねします。

**答** 今後、観光地域づくり法人として、官公庁を初めとした関係省庁による各種支援メニューの提供等を受けることが可能となります。

## 3 病院バスの現状と地域公共交通網について

**問** 病院バスの概要と現状についてお尋ねします。

**答** 2つの市立病院を連絡するバスと美東病院において、患者を送迎する2つのバスを運営しています。美東病院では、高齢化が進み交通不便地域が多いことを勘案し、外来診察日に通院される患者に対して、毎週火曜日から金曜日の4日間、10人乗り用ワゴン車を美東病院送迎車として運行しています。

**問** 美祢市地域公共交通計画についてお尋ねいたします。

**答** 本市では、公共交通政策のマスタートラックとして、令和5年度から5年間を計画期間とする美祢市地域公共交通計画を策定しています。これに当たり、民生委員等を対象としたアンケートによる要望調査や、バス、タクシーなどの交通事業者等へのヒアリングを行うとともに、本市が運行する福祉輸送やスクールバス等の運行についても、各輸送の運行ルートや目的及び効果を聞き取り、整理統合の可能性について確認を行っています。病院事業局が運行する病院バスと、ジオタク等の公共交通機関が実施する運行との役割分担及び整理統合を図りつつ、次期計画策定を通して、より利用しやすい地域公共交通の展開を検討してまいります。



病院送迎バス



(無所属)

 たはら よしひろ  
 田原 義寛 議員

## 1 美祢市の災害避難の取組について

**問** 令和3年5月から新たな避難情報に基づいて美祢市として洪水ハザードマップを各世帯に配布し早めの避難行動を取るよう防災行政アプリ、安全・安心メールの導入など新たな取組をしていますが、避難所の衛生管理面はどうなっていますか。

**答** 市の指定避難所においては、各施設の老朽化や構造に係る整備について、直ちに解決することは困難ですが、市民の皆様が避難された際には、少しでも快適に過ごすことができるよう、環境面での整備は大変重要であると考えております。また装備品なども整備が必要であると考えております。防災会議で、避難所の問題については議論する予定です。

**問** 高齢者や身体の不自由な方にとって避難所までどうやって行くかも大問題ですが、どのような対応をお考えですか。

**答** 個別避難計画を作成して対応したいと考えております。避難計画とは、高齢者や障害者など、自らが避難することが難しい避難行動要支援者において、本人の同意を得た上で、個別に避難の流れなどを記載した計画です。民生委員や区長、包括支援センターあるいはケアマネージャーなど、関係者の協力が得られている秋芳町共和地区をモデルとして、今年度から試験的に、個別避難計画の作成に着手しております。

## 2 美祢市の「夢見る小学校」の取組について

**問** 私も観て感動し、今ひそかに教育業界でブームになっているドキュメンタリー映画

「夢見る小学校」についての感想や美祢市での上映予定はないかお尋ねします。

**答** 映画「夢見る小学校」は、学校法人きのくに子どもの村学園を取上げたドキュメンタリー映画で、きのくに子どもの村学園の3つの原則である自己決定、個性化、体験学習の下、いわゆる一斉型による教科学習ではなく、プロジェクトと呼ばれる体験学習を通じて、子どもたちが自分たちでプロジェクトを運営しながら学ぶ姿が描かれております。

私(教育長)も映画を視聴しましたが、この学校では、一人一人の子どもたちのかけがえのない個性が大切にされ、全ての子どもたちが、ありのままの自分でいられる居場所となっており、私自身が目指している理想の学校が具現化されています。本作品を教職員の研修として上映する予定にしております。できるだけ多くの教職員にこの映画の視聴を通じて、本市が目指す児童生徒一人ひとりが自ら学ぶ、わくわくする授業づくりのヒントを見つけ、子供たちが笑顔を輝かせながら、学校が楽しいと言える学校づくりに美祢市全体で取り組んでいきたいと考えております。

**問** 生涯フェスタで公設塾Minetoの中学生の皆さんがジビエ放置対策として素晴らしいアイデアを出してそれを実践されていきました。こんな若い力を地場産業創生の起爆剤となるような取組はできないでしょうか。

**答** 地域の方々と教職員が協議して整理し、まとめたものとして、中学校区ごとに、小中学校9年間の学校地域連携カリキュラムがあります。中学校区ごとに取り組む必然性や必要性を吟味し、地域に根差した学習の一環として、学校地域連携カリキュラムの中に取組を位置づけることはできるのではないかと思います。



上映会場で紹介された公設塾 Mineto の活動記録



(無所属)  
すぎやま たけし  
杉山 武志 議員

## 1 戸別受信機配布の進捗状況について

**問** 今年度美東地区・秋芳地区において「告知放送」の廃止・撤去が進められておりますが、次期後継機となります「防災放送」や「戸別受信機配布」の進捗状況についてお伺いします。

**答** 美祢市災害時情報伝達手段整備事業は、災害時の情報提供力をより高めることを目的とし、屋外スピーカーの設置と戸別受信機の貸与を主な事業内容としております。

議員御質問の戸別受信機につきましては、本年12月1日現在で4,000台のうち2,000台の納入が完了し、来年1月半ばごろまでには残りの2,000台が納入される見込みとなっております。

この戸別受信機の配布については、無償貸与方式とし、その対象者は、災害時の救助を担う各地区幹部消防団員及び民生委員、市内在住の65歳以上で要介護または要支援認定を受けられた独居世帯、市内在住の75歳以上のみの世帯、緊急速報メールを受信できない環境の世帯を計画しております。

具体的な配布の方法は、1月中に、要介護または要支援認定を受けられている市内在住の65歳以上の独居世帯と、市内在住でそれ以外の75歳以上のみの世帯に対し、返信用のハガキを郵送しますので、受取場所の公民館等、必要事項をご記入のうえ、市総務課宛に返送していただきます。

貸与希望者の情報は、総務課と各公民館で共有し、指定された公民館へ戸別受信機を配分しますので、公民館までお越しいただき、戸別受信機をお受け取りいただくこととしております。なお、公民館での受け取りが困難な方について

は、個別に相談していただきたいと思っております。

また、緊急速報メールを受信できない環境の方については、2月以降、市内各庁舎、公民館に申請していただくこととしております。

緊急情報の必要度が高まる出水期に間に合うように、効率よく配布を進めてまいります。

## 2 要介護者に対するGIS導入と個別避難計画の進捗について

**問** 地図上に水道の配管図や市道認定図などを重ねられるようなシステムであります「GIS」の導入進捗状況、及び「個別避難計画」に係る高齢者・障害者避難用車両・車いす等の配備について、どのように考えておられるか、お伺いします。

**答** 現在、避難所や災害危険区域などの各種のデータを地図上にプロットする作業を行っているところであり、要援護者の情報についても今後、GISで管理を想定しており、要援護者に対する災害時の対応力の向上が期待されているところです。

「個別避難計画の進捗状況」に関しまして、避難用車両等の配備については、個別避難計画作成を進めていく中で併せて検討すべき課題であり、作成が先行している他の自治体の情報収集を行い、検討させていただきたいと考えます。



戸別受信機



(日本共産党)  
 やました やすのり  
**山下 安憲** 議員

## 1 みね健幸百寿プロジェクトについて

**問** みね健幸百寿プロジェクトの実施状況をお尋ねします。

**答** これは、本市と山口県立大学との間で  
 行われているプロジェクトです。

現在、大学側にデータ収集等を依頼しています。また、疾病危険通知ソフトの完成に向けアンケート調査を実施する一方、子どもに対するがん教育も実施しています。

**問** 市長がこのプロジェクトをやろうと思っ  
 たきっかけをお尋ねします。

**答** 美祢市の弱みは結婚力の弱さ、出生力  
 の弱さ、若年女性人口の獲得不足等であり、強みは他に比べ、農業を中心に生涯現役のまちづくりや観光に優位性があるところです。本市において、女性の平均寿命が県下ワースト2位ということに衝撃を受け、やはりデータに基づく健康施策が必要だという強い思いからです。

## 2 美祢市のPRとIT人材育成を目指す取組について

**問** 美祢市として、知識集約型産業への方向性についてお尋ねします。

**答** 知識集約型産業は、特に頭脳労働や知識労働が中心となる産業です。知識集約型企業を誘致していくことは、若年層を中心とした人材開発やスタートアップの支援、新たな専門人材の獲得につなげることも期待できます。また、雇用や地域経済の活性化が促されるため、県をはじめ関係機関と連携を図りながら努力してまいります。

## 3 十文字原総合開発事業用地におけるデータセンター整備について

**問** データセンターの進捗状況をお尋ねします。

**答** 令和4年9月以降、所要の手続きを経て、調査業務の委託事業者を決定し、11月、調査開始したところです。候補地特性調査業務と企業ニーズ調査業務に区分し委託します。これらの調査結果については、令和4年度末をめどに報告書を作成する予定です。

**問** データセンター拠点整備についてお尋ね  
 します。

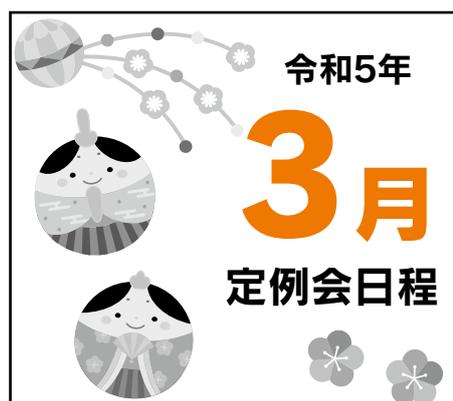
**答** 今後の拠点整備に当たっては、拠点立地の可能性調査の結果を踏まえつつ、県とも連携しながら、十分に検討を重ね、今後の方針をお示しする予定です。



市内の風景

## 12月定例会で可決された施設の指定管理者一覧

施設	指定管理者	指定期間	
		開始	終了
美祢市有線テレビ放送施設	山口ケーブルビジョン株式会社	令和5年4月1日	令和8年3月31日
美祢市地域活動支援センター	社会福祉法人美祢市社会福祉協議会	令和5年4月1日	令和10年3月31日
美祢市農産物加工施設	山口県農業協同組合	令和5年4月1日	令和8年3月31日
美祢市直売所みとう	山口県農業協同組合	令和5年4月1日	令和8年3月31日
美祢市美東桂岩ふれあいセンター	桂岩ふれあいセンター管理組合	令和5年4月1日	令和10年3月31日
美祢市秋芳名水特産品直売所 美祢市秋芳名水ふれあい広場	堅田地区	令和5年4月1日	令和10年3月31日
美祢市勤労福祉会館 美祢勤労者総合福祉センター	企業組合美祢市中高年雇用福祉事業団	令和5年4月1日	令和8年3月31日
美祢市道の駅おふく	美祢観光開発株式会社	令和5年4月1日	令和8年3月31日
美祢市農林資源活用施設	美祢農林開発株式会社	令和5年3月31日までの指定管理期間を令和5年6月30日までに延長	



市民の皆さん、ぜひ傍聴にお越しください。

(2月21日(火)の議会運営委員会において日程を決定します)

日程	時間	内容(予定)
2月28日(火)	10:00	本会議(初日)
3月6日(月)	9:30	予算決算委員会
3月7日(火)	9:30	予算決算委員会
3月8日(水)	9:30	総務企業委員会
3月10日(金)	9:30	教育民生委員会
3月13日(月)	10:00	本会議(一般質問)
3月14日(火)	10:00	本会議(一般質問)
3月15日(水)	10:00	本会議(一般質問予備日)
3月22日(水)	10:00	本会議(最終日)

## 編集後記

地平天成とは、天災や地変がなく、自然界が穏やかなさまを指します。ここ数年は、コロナ感染や気候変動により、穏やかな日常とは程遠く、更にはロシアのウクライナ侵攻で、世界の異変に拍車がかかってしまいました。我々人間は、こうした激変の時代において、どうしたら心の平安を保つことができるのでしょうか。

地震など、天変地異が少ないと言われる美祢市では、市民のみならず、心安らかな生活がおくれるよう、私たち議員も、心と体を尽くして活動していきたいと思っています。議会だよりにより目を通していただき、どうもありがとうございます。(田原)

## 議会だより編集委員会

委員長 三好 睦子  
副委員長 山中 佳子  
委員 藤井 敏通  
// 岡村 隆  
// 田原 義寛  
// 山下 安憲  
// 石井 和幸